



Vol 552 令和2年10月 NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

と き 令和2年10月11(日)
午後1時開場 1時30分～4時30分
ところ スマートレンタルスペース
Belle 関内601
横浜市中区蓬莱町1-1-3 関内パークビル6F
(JR 関内駅南口改札より徒歩3分)



1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
情報交換会、ディスカッション
3. おしらせ、その他

11月ハマ発明教室 予告

と き 令和2年11月8日(日)
午後1時～4時30分
ところ 横浜市青少年育成センター 第一研修室
横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホールB2

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
情報交換会、ディスカッション
3. おしらせ、その他

未来技術遺産に16件

国立科学博物館は8日、未来に引き継ぐべき「重要科学技術史資料(愛称・未来技術遺産)」に、被写体に焦点を自動で合わせる「オートフォーカス機能」を本格的に備えた一眼レフカメラや、世界初の家庭用クォーツ掛け時計など16件を新たに選んだと発表した。

博物館によると、1985年にミノルタ(現コニカミノルタ、東京都)が開発した「α7000」はカメラ本体が焦点を把握し、レンズを連動させることでオートフォーカスを実現。現在のデジタル一眼レフカメラにつながる革新的な製品だと評価した。

服部時計店工場精工舎(現セイコークロック、東京都)が68年に製作した「スパイラル水晶掛時計」は、従来の機械時計と比較して10～100倍の高精度を実現。単1乾電池2個で1年以上動き続け、家庭用水晶時計の普及をリードした。

このほか病理学者の吉田富三氏が43年に発見した移植可能ながん細胞「吉田肉腫」(東京大加齢医学研究所が保管)や、京王技術研究所(現コルグ、東京都)が開発した、リズムを自動で刻むマシン「ドンカマチック」(浜松市楽器博物館で保管)も選ばれた。

15日に東京・上野の科学博物館で登録証が授与される。登録は計301件になる。



(毎日新聞9月9日)

第618回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

横浜市青少年育成センター 第一研修室にて、9月13日に開催しました。

出席者 14名 (うち2名はZOOMによるサテライト参加)

○第一部 ハマ発明教室発表作品

- | 作品名 | 発表者 |
|-----------------|--------|
| ① 簡易クリアマスク | 大庭 實氏 |
| ② 指操作不要 踵ピック靴べら | 桑井 旭氏 |
| ③ クラシカルパンツ | 北川 敏雄氏 |

○投票数票の結果、次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 7票

- ③ クラシカルパンツ 北川 敏雄氏



日本には、もともと褌という文化がありましたが見栄えが悪い、動きにより緩むという欠点があります。半面、通気性が良く、血行にも良いという良さもあります。



○改良した点。

- 1、従来の紐を帯びゴムとの併用により、はき心地を良くしました。
- 2、褌部のまわりを被うようにスカート部を付け、外見上の違和感をなくしました。
- 3、腰止めの紐部に工夫をし、ループエンドを用いて緩まなくしました。
- 4、褌の前面の垂れ部に、北斎の絵柄を配し、イメージアップを図りました。

また、スカート部で被うことによる脚部動

作の支障をなくすため、前部にスリット(切れ目)を設けました(褌の前垂れで被われているので外見上の問題はない)。

『奨励賞』

- ① 簡易クリアマスク 大庭 實氏

ウイルス飛沫の拡散をできるだけ抑えることを主たる機能として、口元が見えるフェースシールドや、透明マスクが、次第に市場に出回ってきている。本考案は、市販品とほぼ同等の機能を持つ透明マスクを、手近



にある廉価な素材で制作したものである。あくまでできる限り簡便に、安価に手作り出来ることを目指したものであり、基本的に「使い捨て」製品である。



- ② 指操作不要 踵(かかと)ピック靴べら 桑井 旭氏



目的: トレーニングシューズを履く時、長短の「靴べら」を使用しても靴の踵が残る事がある。しゃがんで指先を踵部に突っ込む煩わしい指先操作をせずに、靴べらの先端部で踵部をピックアップできる「踵ピック靴べら」(L/S)である。

構造: ロング靴べらの先端部の裏面に U 形状の湾曲フックを設けて、シューズの踵部を引き上げる構造である。

効果: 靴べらを引き抜く際に足の後踵に押されて、U 形状の湾曲フックがシューズの踵部に引っ掛かりシューズの踵部を引き上げ(ピック)ながら足の踵を靴内に治めることができる。

○ 第二部 発明研究会

(1) 発明の卵

「ハマ発の発想飛び」コーナー 大庭 實氏

情報提供の講話“発明の卵”

を再出発させるにあたり、発明のテーマや課題を見つける

「お助けコーナー」として、新しい企画の提案がありました。

従来、商品動向、社会のニーズ、新しい技術や販売方法などの情報を提供し、関連する「課題」を提示する方式を主として実施してきました。しかし、「課題」の提示のみでは、どうしても受動的な思考となり、会員個人々の発想力そのものを強化することに繋がらないのではないかとこの考えから会場の会員が参加するゲーム方式で発想力を強化する機会にしてはどうかとの提案です。名付けて「発想飛びゲーム」で(神奈川県ゆかりの源義経の八艘飛びをもじったネーミング)、ある事象や商品を出発点にして会員が連想ゲームのように次々を別の事象や商品を挙げていき、ある程度進行した時点で連想過程を振り返えることで奇想天外の組み合わせを見つけたり、他会員の連想の飛躍に驚き、議論しながら自ら発明のテーマや課題を見つけ出そうと云うものです。今回初めての試みであり、発想力強化ゲームとして今後会員の意見は提案を盛り込みながら、より面白い「ハマ発オリジナル」のゲームにしていきたいとのことでした。次回以降、毎回別々の商品カテゴリーに関連した「事象や商品」を出発点に設定し、「発想飛び」をしながら課題を発見し、その解決策を考える機会にして欲しいとのことでした。ZOOM参加の齋木さんから飛び入りの発想のためのテーマ提案もありました。買ったばかりのドラム式洗濯機の振動で困っていて、移動台車で対策する方法のアイデア募集です。以上、このようにこのコーナーを利用して作品発表に向けてがんばり、活かしてほしいとのことでした。



(2) ハマ発アーカイブ (保存版の過去アイデア)

「お宝再発見の旅シリーズ」発表者 大庭實氏
ハマ発は、来年創立60周年を迎えますが、過去膨大な点数の作品が発表されています。その為、過去の発表作品を知ることによって現在に通じる課題やアイデア、また過去の課題も現代の技術(特に電子技術)で別の解決策を考える極めて貴重な「ヒント」になりえるとの考えで、「お宝再発見の旅」シリーズが提案されました。今回、

初めての試みとして、今から23年前となる平成9年度のアイデアブックについて、発表がありました。当該年度には、計55点の多彩なアイデアが発表されていましたが、発表者から各月のアイデアブックの目次ページを先ずOHPで表示し、さらに、「気になる作品」として10数点の作品内容の概略が説明されました。

今後、過去の年度ごとにアイデアブックに残された発表作品を精査し、参考になる内容を抽出して毎月の当研究会の席で情報提供するなどしてシリーズ化させたいとのことでした。最後に、過去のファイルに埋もれていた資料の中にあつた当会先輩からの会員に向けてのアドバイスなどの紹介がありました。(内容省略)。尚、この種の調査研究に興味を持たれる会員には、発表者として是非参加して頂きたいとのことですので積極的応募をお願い致します。

(3) 発明 with コロナ その3

「体験的工学情報」

新型コロナウイルス感染者や死亡者がふえていて、感染には3蜜(密閉空間、密集、密接)を避ける必要がある。



そこで今回、感染予防の旬の技術についての情報をお話ししていただいた。感染の原因となる、「飛沫」、「エアロゾル」、「人体の接触」などに対して各社が提供している対策商品の動向を調査し、本人の評価をまじえて報告していただいた。

1. 「飛沫」防止用マスクの商品は粒子を通すために改良が必要なものが多い。銅の繊維をマスクに挟だものは各種ウィルスを死滅させ、興味を引く。
2. 「エアロゾル」の対策では、プラズマクラスターが実験室で効果が確認され、また紫外線ランプもウィルスを不活化させる効果があり、注目したい。
3. 「人体の接触」で、接触する場所などの除菌が必要である。抗菌作用のある光触媒コーティングを注目したい。また予防効果を標榜する除菌スプレーについて40商品で除菌効果に根拠が認められないと消費者庁見解があり、正しく選ぶこと。

(4) 発明品の紹介

「階段を昇降できる車椅子」 桑井 旭氏



ご本人曰く、コリヤ参った…この発想この発明!!? などと言わせる発明の一品をご紹介いただいた。バーをアタッチメントとして車椅子の前輪を浮かせて前から引っ張るといった奇抜なアイデア商品です。

車椅子の前にバーをかけて人がけん引し、車輪で階段を上がらせるというもので、これは世界で初めての試みのようです。外国には車輪ではなくキャタピラーを装備して車椅子を階段に上がらせる商品があるが、高価で重量がありそうです。この車椅子補助装置は、押して車椅子を移動させるというこれまでの概念をくつがえすもので、量産化に期待しているとのこと。会場からは、車椅子の所有者向け販売だけでなく、貸し出し用として、階段や坂道のある観光施設向けの販売展開もあり得るのではないかとの意見が出ました。なお、今回当会で紹介するに際し、著作権を考慮して事前に発明者 N 氏には了解を取りつけています。

NOP横浜発明振興会 発明研究会資料

コリヤ参った この発想この発明!!?

階段を登る車椅子!!?

JINRIKI® (じんりき)

牽引式車いす補助装置

○お知らせ

2020年度「発明教室」休会に対する会費対応について

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言により、今年度の発明教室は4月、5月に2回休会いたしました。今後の感染拡大状況によっては、再び発明教室を休会する事態も考えられます。この件につきまして、8月9日理事会にて、発明教室休会の会費対応を次のように決定しましたのでお知らせします。

【コロナ休会への対応】

今年度の個人会員に対し、教室休会月1回当たり500円を休会月数を乗じた金額を、2021年度の年会費から「割り引く」といたします。

○お知らせ

理事の退任について

この度、理事の桑井旭氏と大川元一氏が、都合により理事を退任されましたのでお知らせいたします。

テレワークによる「発明教室」参加（ZOOMアプリによる参加）案内!!

7～9月とテレワークスタイル（サテライト参加）のテストを実施しました。その結果、会場によって異なる Wifi 環境や音響装置の差などにも対応できる目途がほぼたちました。

10月の発明教室にサテライト参加をご希望の方は次のいずれかの方法でご参加下さい。

【発明教室 ZOOM 参加方法①】

10/10(土)午前中までに、「10/11 発明教室サテライト参加希望」と記載したメールを当会のアドレス info@yokohama-hatsumei.com 宛に送信願います。参加用 URL（下記）を返信します。URL をクリックするだけの簡単な操作で参加いただけます。

【ZOOM 参加方法②】

自身で PC の ZOOM のホームページからアプリをインストール（無料）下記の「ミーティング ID とパスワード」から参加できます。

記

トピック（名称）：ハマ発明教室 2020/10月
時間：10/11 13:00 頃から接続開始可能。

<https://us02web.zoom.us/j/89062018661?pwd=RXM0VEVWbWxlMGJScjNkRkF6cVlHQQT09>

（ミーティング ID） 890 6201 8661

（パスコード） hamaha2

【留意点】

- ① 「カメラ・マイクがある PC（推奨）」または、「スマートホン（事前にアプリのインストール要）」が必要です。
- ② 「Zoom」による参加は難しくありませんが、事前練習を希望される場合は、10/10 14:00 から行います。当会のアドレス（上述）にご連絡ください。練習用 URL を返信いたします。



NPO 法人 横浜発明振興会

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階
よこはま市民共同オフィス内
TEL/FAX 045-664-9070